

067 江戸時代 江戸初期の外交

戦国期に ポルトガル人 ・ スペイン人 が来航。(カトリック) が南蛮人。
勘合貿易断絶後の日中の 中継貿易 で巨利。
ポルトガル人は居留地の マカオ から
中国産生糸(白糸)を日本に運んだ。
※中継貿易で栄えた 琉球王国 はポルトガルとの貿易競争に敗れて衰退した。

1604 糸割符制度

幕府が特定の商人(五ヶ所商人)に白糸を独占購入させ、ポルトガルの利益独占を防ぐ。

1610 徳川家康、商人 田中勝介 をメキシコに派遣、貿易の可能性を探らせる。

1613 伊達政宗、家臣の 支倉常長 をメキシコ経由でスペイン、ローマに派遣。
(慶長遣欧使節)

江戸時代: オランダ人 ・ イギリス人 も来航。(プロテスタント) が紅毛人。

1600 オランダ船 リーフデ号 漂着(豊後)
航海士 ヤン・ヨーステン (耶楊子) オランダ人
水先案内人 ウィリアムズ・アダムズ イギリス人
徳川家康に厚遇、旗本となり三浦に知行地。
→旗本・ 三浦按針 となる。

徳川家康、オランダ・イギリスに貿易許可
→ 平戸 に商館を置く。

幕府が発行した 朱印状 を持つ者のみが

オランダ領の高砂(台湾)、
安南(ベトナム)
スペイン領の呂宋(ルソン島)、
柬埔寨(カンボジア)、
暹羅(シャム)、太泥王国(パタニ)

に渡航できる(朱印船貿易)

海外移住する日本人もいた。東南アジアに8つの 日本町 を形成。

アユタヤ … 山田長政 が活躍
ピニャルー、アノンペン
ソーラン
フェフォ(ホイアン)…1999年世界遺産
ディラオ、サンミゲル
アラカン

明の海禁政策を避けて、日本商人と中国商人が東南アジアの日本町に出向いて中国産生糸などの貿易を行った… 出合い貿易

主な朱印船貿易の従事者

- ・大名…有馬晴信、加藤清正、細川忠興など
- ・商人…

あ 堺・会合衆の今井宗薫

い 京都の土倉出身の豪商 角倉了以
貿易の私財を投じて、江戸や大阪が栄えるのでさびれそうになった京都を大坂と運河(高瀬川)で繋いで活性化した。

う 徳川家康がまだ三河の小さな大名の頃から京都情勢を知らせてくれていた京都の商人で、 _____ もいち早く家康に知らせたために光秀は家康を取り逃がした。

茶屋四郎次郎

え 長崎代官を引き受ける代わりに朱印状を得た長崎の 末次平蔵

家康が外交使節を派遣して朱印状を持つ者は海賊行為はしないので安心してほしい、かつ保護を加えてほしいと伝え、その了解を得た国・地域